

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営方針

生徒第一主義を実践し、一人ひとりの意欲を最大限に引き出し、民間教育を牽引する総合教育ソリューション企業を目指す

② 中長期の経営戦略

1. 学びの個別最適化

AI教材などEdTechを活用し、教育サービスを生徒ひとりひとりに最適化し個性を伸ばす

2. 教育ソリューション事業展開

デキタスのオンライン学習教材導入と、Kubotaのうけんなど脳科学に根差した乳幼児教育ノウハウを学校や塾へ拡販

3. 幼少教育事業の確立

M&Aで拡大した保育園にKubotaのうけんを導入し、キッズブレインパークなどをパッケージ化しフランチャイズ展開

4. 収益構造改革

教育ノウハウと企業文化、ブランド価値といった無形資産の活用で収益力を強化

③ 対処すべき課題

① 業界環境の変化への対応

- ・少子化による受験競争の緩和や学習環境の多様化に迅速に対応
- ・オンライン教育ニーズの高まりに対応
- ・AI関連商品など異業種参入への対抗

② 顧客ニーズの多様化対応

- ・大学受験における総合型選抜や学校推薦型選抜など受験方法の多様化に対応
- ・グローバル化による英語教育の需要増加に対応

③ 教育格差と不登校への課題

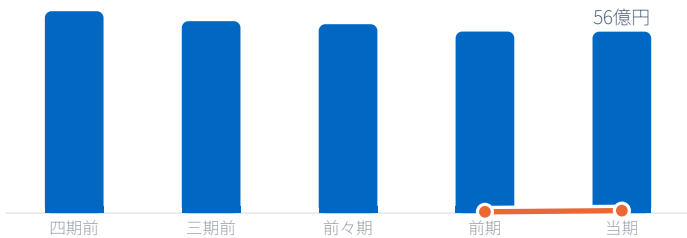
- ・教育格差の拡大に対処
- ・不登校小中学生の急増に対処
- ・幅広い年齢層へ未来を生き抜く力を育む教育サービス提供

面接で使えるポイント

- ・生徒第一主義と個性を伸ばす教育に、どのようなやりがいを感じるか
- ・EdTechやデキタスなど最新技術と教育の融合にどう関わりたいか
- ・Kubotaのうけんなど脳科学に根差した乳幼児教育の拡大に参画したい理由

証券コード 4720

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
56億円営業利益率
1.4%財務健康度
15点 / 100点

将来性 雨 / 就活偏差値 28.4（当サイト算出の参考指標）

平均年収
443万円

サービス業内 464位/524社

平均年齢
39.6歳

サービス業内 221位/527社

平均勤続
10.3年

サービス業内 128位/527社

女性管理職
14.7%

サービス業内 229位/371社

男性育休
0.0%

サービス業内 297位/311社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 城南進学研究社[4720]: (訂正) 「通期連結業績予想の修正

